

福島地方最低賃金審議会

第2回福島県計量器・測定器・分析機器・試験機・測量機械器具・理化学機械器具、時計・同部品、眼鏡製造業最低賃金専門部会議事要旨

1 日時 令和2年9月29日(火)10:00~11:30

2 場所 福島テルサ4階つきのわ

3 出席者 公益委員 3名
労働者側委員 3名
使用者側委員 3名

4 議題

(1) 金額審議について

5 議事要旨

議題(1)について

- ・労働者側委員からは「経済状況が厳しく、雇用状況も悪化しているのは承知しているが、一部業種では右肩上がりとのデータもある。春闘の平均引き上げ率1.61%を参考に14円の引き上げを提示したい。」との主張であった。
- ・使用者側委員からは「コロナの影響で経営状況は非常に厳しく、特に中小企業については雇用調整助成金等の給付金や、個人の資産を取り崩して凌いでいるのが現状。公開されている統計数値を見ても、中小企業の今後の見通しもすべて悪化しており、引き上げられる状況にない。0円を提示する。」との主張であった。
- ・労働者側委員からは「申出事業所の中で最低引き上げ率0.56%を参考に、5円引き上げを提示する。」との主張があった。
- ・使用者側委員からは「厳しい状況で引き上げる状況になく。歩み寄りもできない。0円を提示する。」との主張があった。
- ・労働者側及び使用者側の主張に隔たりがあるため、継続審議となった。